

## 2022年度事業報告について

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

### 1. 大同生命地域研究賞

(定款第4条第1号に該当)

大同生命地域研究賞は、地球的規模における地域の総合的研究の一層の発展を支援することを目的として、1986年に創設された。

本財団の設立目的である国際相互理解の向上にあたり、地域研究が指向する目的と基本において一致することから、この賞を設け、学会関係者の指導、協力を得て主宰してきた。

#### (1) 第37回 大同生命地域研究賞の贈呈

推薦書受付、選考委員会ならびに贈呈式の開催状況は以下のとおり。

##### 1) 推薦書受付

- ①推薦委員数：91名(2022年3月末)
- ②推薦期間：2月25日～4月28日
- ③受付件数：25件(研究賞6件、奨励賞17件、特別賞2件)

##### 2) 選考委員会

- ①開催日：2022年5月30日(月)
- ②開催場所：クラブ関西(大阪市北区)
- ③出席委員：井上 真 氏(早稲田大学人間科学学術院教授、  
東京大学名誉教授)  
印東 道子 氏(国立民族学博物館名誉教授)  
臼杵 陽 氏(日本女子大学文学部教授、日本女子大学  
大学院文学研究科・委員長) [選考委員会  
委員長]  
小長谷 有紀 氏(独立行政法人日本学術振興会監事)  
松田 素二 氏(総合地球環境学研究所特任教授、  
京都大学名誉教授)

#### ④受賞者：以下のとおり。

○大同生命地域研究賞(副賞 300万円)

- ・「アンデスを中心とする熱帯高地の環境人類学的研究」  
に対して

国立民族学博物館 名誉教授

山本 紀夫 氏

○大同生命地域研究奨励賞（副賞 100万円）

- ・「フィリピン、ダバオ市のサマ・バジャウ社会を対象とする、経済と倫理の相関を通じた地域研究の人間学的発展への貢献」

に対して

東京大学東洋文化研究所教授

青山 和佳 氏

- ・「東アジアにおける独創的な人-動物関係論の構築と展開」

に対して

国立民族学博物館人類文明誌研究部准教授

卯田 宗平 氏

- ・「中央アフリカ熱帯林地帯の人と自然の相互作用に関する研究を通じたアフリカ地域研究の深化と発展への貢献」

に対して

東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授

大石 高典 氏

○大同生命地域研究特別賞（副賞 100万円）

- ・「北極圏における環境調査ならびに共生社会の探求」

に対して

一般社団法人アバンナット北極プロジェクト代表理事 山崎 哲秀 氏

3) 贈呈式

コロナ禍のなか、2022年7月26日（火）にクラブ関西（大阪）で少人数・短時間で開催。

(2) 大同生命地域研究賞講演会の開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねた講演会を、2022年10月29日（土）、KITENA新大阪（大阪市東淀川区）にて、以下のとおり開催。

〔講演会の概要〕

講演者		テーマ
山田 篤美 氏	歴史研究者 (真珠史、ギアナ高地史) 2021年度大同生命 地域研究特別賞受賞者	「真珠王国日本の誕生 ～世界に衝撃を与えた養殖真珠～」
重松 伸司 氏	近代アジア研究者 2019年度大同生命 地域研究賞受賞者	「アルメニアンホテル・イン・有馬 ～M.Z. Martin and King George Hotel ～」

## 2. 翻訳出版

(定款第4条第2号に該当)

### (1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版

#### <「アジアの現代文芸」シリーズ>

- ・以下のとおり、2作品を翻訳・出版した(各2,500部)。
- ・書籍は、全国の大学・公立図書館等に寄贈し、電子書籍は当財団のホームページ上で無料公開した。
- ・これにより対象国は14カ国、出版作品数は80作品となった。

#### No.79 インドネシア ⑥『赤いブキサル』

- ・インドネシア作品として、6作品目。
- ・旧日本兵を父に、現地の女性を母に持つ主人公。インドネシアの貧しい農村で、椰子の樹液採取を生業とする人々を通じ、同国の「都市と農村」「文明の進歩と古くからの生活習慣」等の問題を描いた作品。
- ・著者 アフマッド・トハリ
- ・訳者 山根 しのぶ(翻訳家)

#### No.80 パキスタン ⑫『永遠の書』

- ・パキスタン作品として、12作品目。
- ・ダンテの「神曲」からヒントを得た未来志向のイスラーム版神曲。著者イクバルがライフワークとした長編叙事詩。
- ・著者 ムハンマド・イクバル
- ・訳者 片岡 弘次(翻訳家)

#### 【電子書籍での無料公開】

- ・上記作品は電子書籍でも公開。
- ・電子書籍の出版作品数は、計57作品。

### (2) アジア各国語への翻訳出版<「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

本年度の出版作品は、以下のとおり。

これにより対象国は8カ国、出版作品数は48作品となった。作品は、現地の図書館・教育機関・団体等を中心に寄贈。

#### No.47 ベトナム語⑧『小説 土佐堀川』

- ・ベトナム語への翻訳作品として、8作品目。
- ・女性実業家・広岡浅子の生涯を描いた作品。大同生命の創業に携わった人物の一人で、2015年後期NHK連続テレビ小説「あさが来た」の原案本。



## 「附属明細書」について

2022年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

以 上